

2021 年度ゼミ (4001 演習 3A/4002 演習 3B) 要覧

担当者名	熊倉 正修
演習テーマ	「働くこと」を考える
内容 と 卒業論文の 指導方針	卒業論文を執筆する。テーマは演習 2B で採り上げたものでもよいし、それ以外のものでもよい。
メール・アドレス	kumakura@k.meijigakuin.ac.jp
オフィス・アワー	月～金曜日の昼休み（メールによる予約制）
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> 卒業研究を行い、論文を執筆する。 必要に応じて文献選択や統計分析の指導を行う。 複数回の改訂を求める。 履修者間でも添削やフィードバックを行う。
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> 10 年後に読み返して赤面することのない卒業論文を執筆する。 自ら時間を管理し、締め切りまでに一定の成果を出せるようになる。ひとたび社会に出ると、これがもっとも重要な能力である。
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> テーマの設定 テーマのプレゼンテーションとフィードバック 文献調査（+必要に応じて実地調査や統計分析） 中間報告 初稿の提出とフィードバック 改稿 完成論文の提出とプレゼンテーション
予習	自分の意志でどんどん進めてゆくこと。
復習	同上
授業に関する 注意事項	同上
教科書	なし
参考書	個別に指示する。
成績評価の 基準	<ul style="list-style-type: none"> 自分の卒業論文に対する取り組み（70%） 他の履修者の卒業論文への貢献（30%） （注）完成した卒論の評価は 4004「卒業論文」で行う。
関連 URL	
備考	<p>2020 年度の演習 2B から多数の継続履修者が見込まれるため、特別な事情がある者だけを選考の対象とする。履修を希望する者は、</p> <ul style="list-style-type: none"> 演習 2A・B の担当教員に所見を書いてもらうよう依頼し、過去の演習の取り組みが十分だったことを証明すること。 申し込み前に研究室を訪ね、卒論で取り組みたいテーマについて説明すること。